

AKAMAI 製品概要

PROLEXIC

インターネットに接続されているインフラを DDoS 攻撃から防御

分散型サービス妨害 (DDoS) 攻撃のリスクはかつてないほど高まり、多くの組織がこれまで以上に DDoS 防御を必要としています。Akamai は、脅威によるプレッシャーを軽減するため、目的別に 3 つの専用ソリューションを用意し、クラウド配信型の包括的な DDoS 防御を提供しています。ユースケース、アプリケーション要件、必要とする緩和所要時間のサービスレベル契約 (SLA) に応じて、App & API Protector、Edge DNS、Prolexic のいずれかまたはすべてをご利用いただけます。これにより、最高品質の DDoS 緩和が実現され、Web およびインターネットに接続された資産の可用性と保護が維持されます。

概要

Prolexic は、データセンターとハイブリッドインフラの保護を目的として、すべてのポートとプロトコルにクラウド配信型の緩和機能を提供し、ビジネスに影響を及ぼす前に DDoS 攻撃を阻止します。

Prolexic の接続性

Prolexic は、アプリケーション、データセンター、インターネットに接続されているインフラ (パブリックまたはプライベート) に DDoS 攻撃が到達する前に、クラウドで攻撃を阻止するように設計されています。ネットワークトラフィックは、2 つの方法、つまりボーダー・ゲートウェイ・プロトコルのルートアドバタイズメント変更か DNS リダイレクト (A レコードまたは CNAME レコード) のいずれかを使用してルーティングされます。Prolexic は、常時稼働サービスまたはオンデマンドサービスとしてご利用いただけるので、ハイブリッドオリジン全体におけるお客様のセキュリティ体制に関するニーズに応じて柔軟に統合モデルを提供できます。

Prolexic は世界 20 か所の大容量スクラビングセンターを使用し、攻撃元に近い場所で攻撃を阻止することで、ユーザーのパフォーマンスを最大化するとともに、クラウド配信を通じてネットワークの耐障害性を維持できます。トラフィックは Anycast によって最も近いスクラビングセンターにルーティングされ、そこで Akamai Security Operations Command Center (SOCC) により、攻撃を即座に阻止するように設計された事前対応型の緩和制御やカスタムの緩和制御を適用することにより、迅速かつ正確な DDoS 防御を実現します。

その後、クリーンなトラフィックは、GRE トンネル、レイヤー 2 VLAN 接続、仮想 IP (VIP) からオリジンへのバックエンドマッピングによって、お客様のオリジンへと戻ります。

ビジネス上のメリット



DDoS リスクの軽減

Prolexic のゼロ秒 SLA に基づいて 80% を超える攻撃をすばやく阻止する事前対応型の緩和制御により、アタックサーフェスを縮小できます。



最大規模の攻撃の阻止

緩和品質を犠牲にすることなく、記録的規模の非常に複雑な 1.44 Tbps および 809 Mpps の攻撃を阻止できることが実証されています。



インシデント対応の最適化

事業継続性を確保するために、カスタムのランブック、サービス検証演習、運用準備ドリルを活用できます。



統一されたセキュリティ対策

アプリケーションがどこでホストされていても、DDoS 緩和ポリシーを统一的に適用できます。



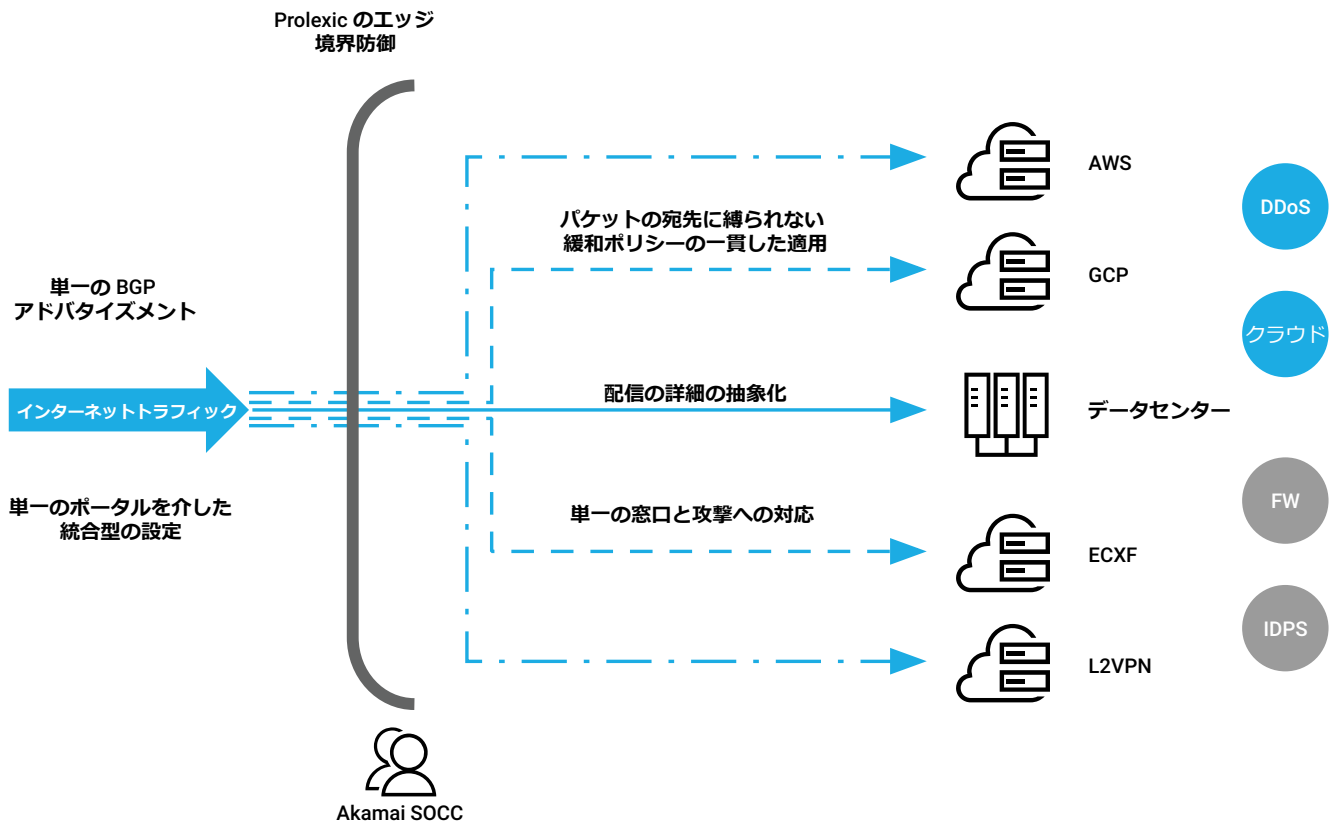
セキュリティリソースの拡張

225 人を超える SOCC のエキスパートが最前線でサポートする完全なマネージド型ソリューションであるため、社内の防御担当者は優先順位の高いセキュリティプログラム領域の作業に集中できます。



Prolexic 統合オプション

- **Prolexic Routed — GRE** : ルーティング可能な IP 空間 (IPv4 / 24、 および / または IPv6 / 48) を持つお客様向けに、 キャリアに依存しない設計となっています。論理 GRE トンネルを使用し、非対称ルーティングでクライアントトラフィックをオリジンに戻すことができるように設定されています。 AWS BYOIP ハイブリッドデプロイメントをサポートしています。
- **Prolexic Routed — Connect** : ルーティング可能な IP 空間 (IPv4 / 24、 および / または IPv6 / 48) を持つお客様向けに設計されています。オリジンへのダイレクト VLAN 接続を使用し、非対称ルーティングでクライアントトラフィックを戻すことができるように設定されています。グローバル・プラットフォーム・パートナーには、Equinix Cloud Exchange、GTT Communications、Megaport、AT&T Tao など名を連ね、今後さらに増える予定です。
- **Prolexic IP Protect** : ルーティング可能な IPv4 / 24、 および / または IPv6 / 48、断片化された IP 空間、またはクラウド・ホスティング・プロバイダーのいずれも十分に利用できないお客様向けに設計されています。対称ルーティングを使用してクライアントトラフィックをオリジンに戻すことができます。



Prolexic の主な機能

- **大容量の防御能力**: Prolexic の DDoS 防御容量は 8.2 Tbps から 10 Tbps に増大し、Akamai エッジの総容量は 200 Tbps 超に達しています。今後さらに世界の新たな場所にクラウド・スクラビング・センターを拡大していく計画です。
- **業界をリードするゼロ秒 SLA**: Prolexic は、Akamai のゼロ秒緩和 SLA により、攻撃の約 80% を緩和します。これを達成するために、サービス検証プロセスにおいて、お客様と緊密に連携しながら、お客様のアタックサーフェスとリスクプロファイルに応じた事前対応型の防御制御を実装します。
- **インテリジェントな防御スタック**: 緩和制御により容量を動的にスケーリングすることで、IPv4 および IPv6 のトラフィックフロー全体の攻撃を阻止します。どのような緩和制御のスケールアップが必要になっても、コンピューティングリソースを動的に割り当てることができます。
- **広範かつ包括的な SLA カバレッジ**: Prolexic は、ゼロ秒緩和 SLA に加えて、100% のプラットフォーム可用性、緩和所要時間、アラート通知時間、応答時間の SLA や、特定の攻撃ベクトルに基づく個別の緩和所要時間 SLA に対応しています。
- **緩和に特化したサービス**: Prolexic は、お客様のすべてのトラフィックを受動的に分析するバイパスネットワークを構築し、攻撃を受けた特定の /32 IP エンドポイントへの各攻撃を緩和することで、巻き添え被害を防ぎます。この /32 データは、100 を超える Akamai の API を使用して、お客様のセキュリティ情報やイベント管理、請求システム分析 (データのエンリッチ化)、分析、ビジネスインテリジェンス、脅威インテリジェンスのプラットフォームに統合できます。

詳細については、[Prolexic のページ](#)をご覧ください。または [Akamai の営業担当チーム](#)にお問い合わせください。